

香川県立中央病院 産婦人科 超緊急対応
(常位胎盤早期剥離) の訓練実施

First-Aid training programs at our training “Premature separation”



香川県立中央病院では、
みなさまに安心・安全なお産ができるように
24 時間体制で分娩をサポートしています



妊娠から分娩、産後の命の現場では、様々な緊急性を要する事態が起きることがあります。超緊急帝王切開術とは、帝王切開の中でも特に緊急度が高く、**一分一秒でも早い**児の娩出が必要とされます。



帝王切開に関わるすべての医療従事者の連携が一番重要であり、産婦人科医、助産師、麻酔科医、小児科医、看護師が、日頃よりシミュレーションを協力して行い、緊急時に備えています。

今回は、2020年1月22日 常位胎盤早期剥離（そうはく：胎盤が分娩前に子宮から剥離されてしまうこと）により、赤ちゃんの心音低下があったと仮定した、超緊急帝王切開術のシミュレーションを行いました。 [（小児科 新生児医療連携へ）](#)

